

2009年度

| | | | | | |
|--|--|----|------|-----|-------|
| 科目名 | 保育実習指導 | | | | |
| 担当教員 | 農野 寛治 | | | | |
| 配当 | 教福4 | | | コード | 80013 |
| 開期 | 集中通年 | 講時 | 集中0限 | 単位数 | 1 |
| 授業テーマ | 保育実習にむけての事前学習と実習の総括 | | | | |
| 目的と概要 | <p>保育実習(保育所実習、施設実習、保育実習Ⅱ、保育実習Ⅲ)の事前指導と事後指導を行い、保育士業務の理解と保育実践力の向上を図ることを目的とする。</p> <p>事前指導では、実習を円滑にすすめるため、各実習現場で求められる知識・技術の再確認、実習内容と各自の実習課題の明確化を行う。また、実習に臨むに当たっての心構えや実習中における実習現場担当者、訪問担当教員からの指導等について学ぶ。事後指導では、実習で得られた各自の体験や学習内容を共有し、保育士業務の理解を深め、保育実践力の向上を図る。</p> | | | | |
| 成績評価法 | 平常点、授業時の発言・報告、レポート | | | | |
| テキスト | 使用しない。 | | | | |
| 参考書 | 適宜紹介する。 | | | | |
| 履修に当たっての注意・助言 | | | | | |
| 講義計画 | | | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 実習の意義・目的・内容の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・保育士課程における各実習の位置づけ ・各実習の具体的内容の把握と実習計画全体の理解 2. 実習方法の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・実習の段階と具体的内容の理解 ・保育士の職務の理解 3. 実習施設の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉施設(保育所を除く)の理解 ・保育所の理解 4. 実習への心構え <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの権利尊重の遵守と秘密保持 ・実習に臨む際の注意事項 5. 実習記録の意義と方法 <ul style="list-style-type: none"> ・記録の意義 ・記録の内容と記録方法 6. 保育所・施設の現場から学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・保育所の現状と保育士に求められる知識・技術 ・施設の現状と職員に求められる知識・技術 7. 実習に関する事務手続きの把握 <ul style="list-style-type: none"> ・実習に必要な書類等の確認と指導 8. 実習課題の明確化 <ul style="list-style-type: none"> ・実習課題とは何か ・各自の実習課題の設定 9. 保育計画と指導計画 <ul style="list-style-type: none"> ・計画の意味とその理解 ・計画案作成のための基礎的知識 10. これまでの実習から学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・実習報告、記録映像の解説と留意事項 11. 実習中における指導の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・実習現場担当者と訪問担当教員の指導について ・実習中の連絡方法 12. 実習事後指導1 <ul style="list-style-type: none"> ・実習をふりかえる 13. 保育士登録に関する事務手続きの把握 <ul style="list-style-type: none"> ・必要書類等の確認と指導 14. 実習事後指導2 <ul style="list-style-type: none"> ・各自の課題設定とその成果 15. 実習事後指導3 <ul style="list-style-type: none"> ・残された課題 | | | | | |